



VOA 英語学習 教育レポート

“Learning English: Small Change Can Improve a Child’s Reading”

<http://www.youtube.com/watch?v=54gCi-cc9FA>



教師や親たちが園児に物語の本を読む時、たいていの場合、絵に注意を払います。しかし、2011年の研究によると、単語や文字に意識を向けてあげると子供の読む力がよくなるかもしれないということです。

そのように読んであげた子供とそうしてあげなかった子供とを2年間の研究によって比較しました。本の中の活字について話をした先生の子供達は明確に読む力、つづりの力、そして理解力の高さを示しました。これらの結果は1年後、あるいは2年後にも判明しました。

オハイオ州大学のシェインピアスタはこの研究の著者です。彼女はほとんどの園の先生方はこの方法は扱いやすく、教え方をほんの少し変えることだけが必要であるということに気付いたことを発表しました。その先生方はすでにクラスで物語の本を読んでいます、唯一の違いは本文に意識を向けることだけということです。

もしあなたが子供達が文字や単語に意識を向けるようにしてあげれば、確実に単語の理解とつづりがよくなるでしょう。しかし、研究によると親達や先生方でこの規則的な方法をする人はあまりいないそうです。この研究は機関紙:子供の発達で紹介されました。4歳から5歳の300人以上の子供達が対象となりました。その子供達は貧しい家族の出身であり言語力は平均以下でした。いくつかの異なる方法によって大人が活字について話しました。

文字を指摘したり話したり、または文字の形を指でなぞる事もしました。単語を指さしました。文字の意味を話したり、各単語がどのように物語につながるのかを話しました。または、文字の構成について話し合いました。例えば、英語でどのように左から右に書くのか、などでした。